

1) 今日のテーマ「安全安心な環境」

おはようございます。さて、今日は避難訓練に関連して、「安全安心な環境」というテーマで、学校内、学校外の安全安心についてお話しします。

2) 地域でのサクラ生

1学期も、サクラの生徒は校内だけでなく校外でも活躍を見せてくれました。6月に私は、学校の近くにある福祉作業所のイベント「かたくりあじさいフェスタ」を見に行きました。ダンス部、吹奏楽部がそこで地域の人に公演をしてくれましたし、ボランティア部は販売のお手伝いをしていました。数日前に、学校ホームページにその様子がアップされています。地域の生活を豊かにする、そんな活動にサクラの生徒が貢献してくれたこと、うれしく思います。他にも、学校の近所の北大泉児童館でイベントに参加したり、イラスト部の生徒が地域の青少年育成地区委員会が発行する広報誌の表紙を描いたり、福祉・交流委員会の生徒が都立大泉特別支援学校との交流に、参加したり、様々な活動でサクラ生が地域の安全安心な環境づくりに貢献しています。ぜひこれからも、サクラの校内だけでなく、校外の地域でも活動を広げてください。

一方で、残念なこともあります。サクラの生徒の、地域での言動に対する苦情もこの1学期にありました。複数の生徒が御迷惑をおかけした時に、ある地域のかたが、こんなことをおっしゃっていました。

そのかたは、学校やその生徒の親を責める気持ちはない。高校生なのだから、しっかり自分が反省してほしい。高校生と同じ年代の人の中には、中学校を卒業して進学せず就職して社会人として活躍している人もいます。そのように社会の一員として責任ある行動を取っている人もいるのだから、高校生であることに甘えず、反省すべきところは反省し、謝るべきことは謝ってその反省の気持ちをきちんと伝え、責任ある行動を取ってほしい、というようなお話をしてくれました。

みなさんに考えてもらいたいのは、学校や家庭以外の場である地域社会には、いろいろな立場、思いの人がいること。その中で高校生、サクラ生にいろいろな印象や期待を抱いている人がいます。みなさんには、地域の一員、地域で生活する一人として、サクラ生がどう見られているか、よく考えた行動をしてほしい。特に、学校での授業がなくなる夏休みの期間には、気を緩めることなく、高校生として、サクラ生としての自分を忘れずにいてほしい、と思います。

3) 校内の環境改善

さて、今度は校内の安全安心についてです。先日、北区の小学校で音楽室からの出火による火事が発生したのは、みなさんも知っていることと思います。本校でも、この事件を教訓にしながら校内の点検を行います。この夏休みに、職員室のリニューアル工事を行います。職員室を整理し、先生たちが過ごしやすく、個人情報をもたないような環境づくり、先生方の安全安心だけでなく、個人情報を管理するのにも安

全安心な環境づくりを実行します。先生たちの座席が2学期には変わります。生徒のみなさんには、今までどおり職員室の入口から、用のある先生に声をかけてもらいますが、職員室の見通しがよくなっているかもしれません。夏休み中は、仮の職員室として、会議室が職員室となりますので、何かあったら会議室に来てください。

4) 公用スマホ

そしてこれも世間を騒がせていますが、残念なことに、学校の先生が児童生徒の性的な写真を撮ってそれを共有するという事件も起きています。東京都では、そういったことの防止と、緊急時の連絡用、業務の効率化のために、今私が持っていますが、公用スマホを一人1台教職員がもつことになりました。生徒のみなさんの安全安心のために、この公用スマホを使います。スマホは、裏にキラキラの東京都のシールが貼ってあります。緑のカバーで、ストラップにも東京都のイチヨウのマークが入っています。これを都立学校の教職員はみんなおそろいで持つことになります。緊急時にはこれで救急車を呼んだり警察を呼んだりしますが、生徒や保護者のみなさんとの日常的な連絡には使いません。また、生徒とのSNSやメールでのやり取りもできません。

学校行事等で写真を撮るときは、この公用スマホで撮ります。学校の記録やホームページ用の写真を撮るときは、先生の私物スマホは使いませんので、安心してください。この緑の公用スマホで写真を撮るときは、記録や広報用なのでぜひ生徒のみなさんも協力してください。今までどおり、自分の写真を使ってほしくない人は使いませんので、緑の公用スマホを向けられたら、写真を撮らないでほしいと伝えてください。公用スマホを使うことで、みなさんの安全安心を守ります。

また、校内に、盗撮につながるような不審なものがないかどうか、夏休みに教室やトイレや更衣室を点検します。もちろん、生徒の活動がないような時間にしますので、安心してください。そのようにして、みなさんの安全安心を守っていきます。

5) 大人を頼ってSOSを出しましょう。

最後にみなさんに伝えます。「つらくなったら、大人を頼って、SOSを出しましょう。」夏休みは学校がない分、一人になる時間が多くなるかもしれません。つらかったら、周りの大人に話してください。SOSを受け止めてくれるところは必ずあります。相談窓口も活用しましょう。

みなさんが、安全安心に夏休みを過ごし、9月の始業式ではここに、みんなが揃うよう、祈っています。

では、以上で私の話を終わります。